

Lesson 24 焼いて食べればいいんですよ。

マンションで自炊を始めたさくらは、さっそく買い物に行って韓国料理に挑戦です。

■ 구워 드시면 돼요 .

접 원 : 어서 오세요 .
뭘 드릴까요 ?

사쿠라 : 쇠고기 한 근만 주세요 .
불고기 만드는 법 좀
가르쳐 주세요 .

접 원 : 고기에 당근 , 양파 , 파를
채썰어 넣고 , 간장 , 설탕 , 후추 ,
마늘을 넣어 버무린 후,
구워 드시면 돼요 .

사쿠라 : 생각 보다 간단하군요 .

★ 日本語訳 ★

店員： いらっしゃいませ
何になさいますか？

さくら： 牛肉を 600 グラムだけください。
ブルゴギの作り方を
教えてください。

店員： お肉にニンジン、玉ねぎ、ネギを
千切りにして入れ、醤油、砂糖、コショウ、
ニンニクを入れて混ぜ合わせ、
焼いて召し上がってください。

さくら： 思ったより簡単なんですね。

【単語解説】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 뭘 / 何を (무엇을의省略) | <input type="checkbox"/> 넣고 / 入れ |
| <input type="checkbox"/> 쇠고기 / 牛肉 | <input type="checkbox"/> 간장 / 醤油 |
| <input type="checkbox"/> 한 근 / 一斤 = 600 グラム | <input type="checkbox"/> 설탕 / 砂糖 |
| <input type="checkbox"/> 만 / ~だけ | <input type="checkbox"/> 후추 / コショウ |
| <input type="checkbox"/> 만드는 법 / 作り方 | <input type="checkbox"/> 마늘 / ニンニク |
| <input type="checkbox"/> 당근 / ニンジン | <input type="checkbox"/> 버무린 후 / 混ぜ合わせてから |
| <input type="checkbox"/> 양파 / 玉ねぎ | <input type="checkbox"/> 구워 / 焼いて |
| <input type="checkbox"/> 파 / ネギ | <input type="checkbox"/> 드시다 / 召し上がる |
| <input type="checkbox"/> 채썰어 / 千切りにして | <input type="checkbox"/> 간단한 / 簡単な |

■ チャレンジ・もっと通じる韓国語

動作をつなぐ表現:「～て～」

焼いて食べればいいんですよ。

구워 드시면 돼요 .

動詞+て+動詞

日本語には「焼いて食べる」「買ってくる」というように、二つ以上の動作をつないだ表現がありますが、これらは動作の複合です。ここでは、動作をつなぐ表現について学習します。

★ 動作を複合化する ★

前後の動作を複合化する場合によく使われるのがア / エです。複合したい動作と動作の間にア / エを置きます。

■ ～て～ <～아～ / ～어～>

■ 最初にくる動詞の基本形の語尾だの前が母音のト、ㄷで、終わっている場合:

다を取って아をつけ、次の動作を続ける。

사다 (買う)+ 아 (て)+ 와요 (きます)

= 사 (아) 와요 . (買ってきます。)

※ 語尾だの前が母音トのときは次のアは省略され、ㄷのときは次のアと結合して複合母音ㅏに変化します。

■ 다の前が母音のト、ㄷ以外で、終わっている場合:

다を取って어をつけ、次の動作を続ける。

들다 (入る)+ 어 (て)+ 가요 (行きます)= 들어가요 . (入って行きます。)

만들다 (作る)+ 어 (て)+ 주세요 (ください)

= 만들어 주세요 . (作ってください。)

※ 原因、結果(～ので)を表すときには、ア / エのかわりに아서 / 어서を使います。

■ ～てみる <아 보다 / 어 보다>

日本語で「試しに～する」というとき「～してみる」と言いますが、

韓国語でも同様に「みる (보다)」という動詞を使って「～아 보다 / 어 보다」と言います。

さらに「～아요 / 어요 (～です / ます)」をつけると「～아 봐요 / 어 봐요」となります。

읽다 (読む)+ 어 (て)+ 봐요 (みます)

= 읽어 봐요 . (読んでみます。)

※ 아 보다 / 어 보다には「～てごらんください」という命令の意味を表すこともあります。

손 들다 (手を挙げる)+ 어 (て)+ 봐요 (みます)

= 손 들어 봐요 . (手を挙げてごらんください。)

★ 順次、並列、同時進行を表す表現 ★

前後の動作の順次、並列や同時進行を表すには고を使います。最初にくる動詞形容詞の基本形の語尾다を取って고をつけて次の動作を続けます。

■ ~て~ 〈~고~〉

■ 順次の場合：

이를 닦다 (歯をみがく) + 고 + 세수하다 (顔を洗う)

+ 고 + 밥 먹어요 (ご飯を食べます)

= 이를 닦고 세수하고 밥 먹어요.

(歯をみがいて、顔を洗って、ご飯を食べます。)

■ 並列の場合：

값이 싸다 (値段が安い) + 고 + 맛이 있어요 (おいしいです)

= 값이 싸고 맛이 있어요. (値段が安くておいしいです。)

■ 同時進行の場合：

택시를 타다 (タクシーに乗る) + 고 + 가요 (行きます)

= 택시를 타고 가요. (タクシーに乗って行きます。)